SHARP

シャープ社友会 栃 木 支 部 第16号



写真撮影 只友 将弘 氏 (会員番号2026)



神橋(しんきょう)
神橋(しんきょう)
大谷川に架かる朱塗りの名稿で、日光山大谷川に架かる朱塗りの名稿で、日光山大谷川に架かる朱塗りの名稿で、日光山大谷川に架かる朱塗りの名稿で、日光山大谷川に架かる朱塗りの名稿で、日光山大谷川に架かる朱塗りの名稿で、日光山大谷山に

Ш ・幹事・会員 皆さんの御 協 力



き まあた選 だ ま ŋ 社 で ま 支 支 友 L ま た 部 だし 部 0 でた長長 皆 あが就に さ り社任就 λ 友 の任 お会 要 す 私 $\overset{\sim}{\smile}$ 請 る \mathcal{O} 今 と 会 が事 年 数に度 わ員 と り 年 な \mathcal{O} をし 前 り役 て カュ ま し 員 t て 5 L 改

願考お友さ え世 会 λ L にか 話 \mathcal{O} 役 大 決に L 心な 職変 ま を 0 をお私 した 務世 自 まお 話 \otimes 身 し返 るに 現 な職 た L と が り 中 ま社 ょ で で ろ き し友 少 L た会 しれ くば で \mathcal{O} お と も社皆

 \mathcal{O} 英シ 知 t を] プ 結 集は L て 地 解球 決 環 す 境 べ問 題 き 最は 重 人 要類

> れな課 て社題 1 会 で るとう シあ り、 ス テ たっ Δ \mathcal{O} \mathcal{O} 7 構 解 お 築決 り まがの 強た くめ 求 め新 らた

> > L t

て

11 プ

き

ま

す。

グ

IJ

ン

ク

ラ

ブ

 \mathcal{O}

活

に

参

加シ

て環のる る象 ŋ い境身のも 異 ま私 問 す た 近 で \mathcal{O} 常 t だ なは 今 題 で • きたく思 $^{\searrow}$ 環 12 な あ 自 地 対 と 然 境 1 ŋ 球 で 異 問 す カゝ 温 る 出と何 変 題 暖 11 意来不か に は 化 ま る安大 識 関 地 防 す · • 変 で 球 心 止 と 関 すな 温 を 心か 事 暖 今 持 ら私が化 を 日 2 地たおにの 7 Ł っ球ち き ょ 気お

私な推 ヤ シ 幹 て員 を 進 t 今 事 さ た お構 ボ • 主 プ 年 り 成 7 ラン 体グ 会 社 プ 度 は IJ \mathcal{O} 員 友 لح \mathcal{O} 7 社 2 現 テ 皆さん 1 労 会 具 友 3 在 イア 組体 ン 会 < \mathcal{O} て 2 \mathcal{O} 協 ク 地 会 的 の名 栃 活 \mathcal{O} ラブ 同で 員 運で木 球 な 支えが 動 j 活 Ł \mathcal{O} 営会支 \mathcal{O} 創設し S G 環 事 社 動 面員部 取 境 لح でも社 で 会 り 必 L 組保 要 は年友 C た、 7 全 \mathcal{O} 4 で役々 会 に活いい 員増の V 貢 はす ラシ を 献 動 え会

木支部長 ス テ 岩 Δ 事 業 本 部 が 推 進 L 7 動い る

栃

b す を 役 Ł ま ちた 員 労 会 労 働 組働 幹 事 合 組 会か合 で ら栃 協の木 議 要 支 請 部 l に ط 7 いつ \mathcal{O} い連 き まて携

まだ つ入職が自 な す。 さ で \mathcal{O} 1 被 分 つ私 き い制 7 健 シ で 7 た 度 t ヤ 管 き 康 5 Ł 今 者 理 7 社 人 社 友 利 ま間 制 す お友 プ 会 用 で 度 健 る ド り 会 な 康 事 まの t L 通 ツ ど 相健 ŋ ク 保は す 会 談康受の で 険 大 員 管 け \mathcal{O} 費 7 組 事 ŧ 自 窓 理 ら用 5 合 で 分 年 を れ 補 才 有 \mathcal{O} 口 \mathcal{O} Þ ま助 ま ŋ 高 に L 特 健 7 等 す で 例 ま な 康 齢 < に加退すはに ŋ

し会 画 で き 等 会 げ る 員 々 員 ま \mathcal{O} も行の 皆 取事 皆 ŋ さ さ W 組共ん んにが \mathcal{O} で楽 御 協 いし 人 力 き < で ŧ を ま過 す 多 お せ < 願 い社る 参 申友企加

支部長退任にあたり

前栃木支部長

紙面を通じて一言お礼申し上げま

無理があります。この様な中で歴代の康条件などで、一律的な教条活動では 終える事が出来たことを厚く御社申しられ互助の精神で、無事に大役を務め では地が 上げます。 終える事が出来たことを厚く御社申 幹事さん方、更に会員の皆さんに支え 百二十名を越える組織となり、運営面も五十名強でしたが年々増加し現在二 ねて今日に至りました。 る足跡もなくただ留! 百二十名を越える組織となり、 振り返り見ますと、此はと申 域の広がり・年齢のバランス・ 任 • 当初は会員 当初は会員数 健

何とか会報を作りたいと思案していた に刺激され役員会に図り賛同を得て作 『日光』 十周年記念にあわせて、栃木支部 色々と回想が 入りました。(文章参考) ある小冊子に記載されていた文章 の発刊が出来たことです。 駆け巡ります、支部 会 創

そのうち〇〇が落ち着いたら

そのうちそのうちそのうち

 \sim の幕が降りて頭上に寂しい墓標が立 結局は何もやらなかった、空しい人生 出 来な

れる今来たこの道帰れな こる今来たこの道帰れないそのうちそのうちそのうち日が暮

続しています。多くの方々の多面に渡刊が出来ました。現在十六号を発刊継記念式典に花を添え『日光』創刊号発 る投稿を賜り更なる充実した会報に育 化され三友氏の特段の協力で、 て上げて欲しいと願望します。 この文章の お陰で編 集委員会が + 周 組 年 織

力を賜り毎年社会に貢献することが出福祉チャリティーには愛情溢れる協 来 最後の行事になりました、昨年の ている事に感謝申し上げます。 秋

一来たら 片貝

の花

火では世界一といわ

れる四

ち尺

一発などで

11 理由を繰り返してい . ると、

玉花火がドッシンと云う発射音で打ち玉花火がドッシンと云う発射音で打ち さ 談行 ・談笑の場として一人でも多く参は今後も継続されますが、各位の当会の最大行事である、秋の懇親 ますことを期待 します。 りお見舞い申し上地震による災害で も 多く参加 を位の歓 がの懇親旅

やないか人間だも 強 0 まずいたって、い 相 田 生青春 みつを(いじ 生

ます様御願い申し上げます。 て留任致します故、 申 Ĺ 退任にあたり、 述べ、 御社と共に今後も顧問とし 思い 宜しくご指導賜 、 出 と ・ お 願 11 n を

二〇〇五年社友会総会あいさつ

シャープ労働組合 栃木支部

印南 幸裕執行委員長



ます。
社友会恒例の総会の開催、大変おめでとうごは大会に例の総会の開催、大変おめでとうご

に立ち上がっています。 プの社運をかけた亀山工場が本格稼動し、順調レビの商品までの一環生産工場として、シャーさて昨年1月には、液晶のパネル生産からテ

ープのブランド・イメージも高まってきていま投資の報道があり、国内外から注目され、シャまた、第2工場への1000億円を超える設備

す。現在矢板工場では、中小型の液晶テレビのす。現在矢板工場では、中小型の液晶テレビのす。現在矢板工場では、中小型の液晶テレビのす。現在矢板工場では、中小型の液晶テレビのす。現在矢板工場では、中小型の液晶テレビのす。現在矢板工場では、中小型の液晶テレビのす。現在矢板工場では、中小型の液晶テレビのす。現在矢板工場では、中小型の液晶テレビのす。現在矢板工場では、中小型の液晶テレビのす。現在矢板工場では、中小型の液晶テレビのす。現在矢板工場では、中小型の液晶テレビのす。現在矢板工場では、中小型の液晶テレビのす。現在矢板工場では、中小型の液晶テレビのす。現在矢板工場では、中小型の液晶テレビの

す。
念申しあげます。本年も宜しくお願いいたしまの益々の発展と会員皆様のご健勝を心からご祈の益々の発展と会員皆様のご健勝を心からご祈

中村ひさのぶ矢板市議会議員

た。この間、欠かさず行っている一般質問な議会に送って頂きまして三年目を迎えましさて、私も皆様方のご支援を賜り、矢板市撻を賜り厚く御礼申し上げます。



指し頑張ってまいりました。どを通し『夢と笑顔のまちづくり』の実現を目

ました。
ました。
ました。
か子化の中で、少しでも多く子供を産み育てる
ました。

目指し頑張って参ります。 今後も引き続き、魅力のある住みよい矢板市を側のメリットや情報交換)に取り組んでいます。 との接続) や企業誘致のための環境整備(企業また、JR在来線の利便性の向上(新幹線最終便

を賜ります様お願い申し上げます。皆様方の更なる叱咤激励、ご意見や情報の提供

第 十七回 支部定期総会開催 新役員決まる

致しました。 (会員参加者 後藤氏を議長に選出し、 野副会長をお招きして、 五. 月二十 工 ースポワー · 九 日 (日) ・ルに於いて、社友会本部)大田原市ふれあいの丘 議案書に基づい 六十九名) 支部定期総会を開 て審 催 \mathcal{O}

議の結果、

全て承認されました。

祝い申し上げますとともに、会員皆様方 ますますのご健勝を祈念申し上げます。 シャープ社友会 蛇草 実太郎

社友会栃木支部第十七回総会のご盛会を

総会終了後、

新役員の皆様のご活躍を期待しております。

正昭 謙輔

記念写真を撮り懇親会に移り、

電

社友会本部 下野副会長挨拶

社友

午後三時前に散会しました。

役員改選につ ** \ 事務局長 副支部長 支 ては、 部 次 0 日置 通り 決まり 久義 正司 勝 武司 郁哉 英之 義雄 一義 ました。



風 景 総 会



記 念 写 真

私が建てたログハウス

月の社友会ゴルフコンペに参加させ栃木支部に入会し、年初の賀詞交換会 年 9月 品に入会し、年初の賀詞(定年により退職。早速) 友 人の多 会、 7

い版木支部に入会し、年初の賀詞のが版木支部に入会し、年初の賀詞のが表示される意味を対して現役時代にタイムスリップして現役時代にタイムスリップして現役時代にタイムスリップして現役時代にタイムスリップして現ですると怠惰に流れやすると怠惰に流れやすると怠惰に流れやすると怠惰に流れやすると怠惰に流れやすると怠惰に流れやすると怠惰に入会し、年初の賀詞にが成れ支部に入会し、年初の賀詞にがある。 不しく、ことってい プし したような は、本

たしておれたしておれ り本に

ス末生が退 未からの雪と寒波は 生活は実に息苦しく か家で過ごす女房殿 退職して約半年、想 退職して約半年、想 そんな折り、新聞のチラシを見てからの雪と寒波は私の活動を鈍られらの雪と寒波は私の活動を鈍ら家で過ごす女房殿とのたった二人家で過ごす女房殿とのたった二人家の過ごす女房殿とのたった二人家の過ごす女房殿とのだった通り 1 を少 々 動を鈍らせ、た二人での たし り、 ま 年の我

ロつ ぶそ 本ログ ガハ こにと簡 ウス造りでした。 な物でなく、2× 単に考え、取り組んだの、新聞のチラシを見て時 4 州 ので ロの びグ丸 ま材太 を材 が間

ところが 我 が家に運 ばれ た資材 0 多さ

的 簡

単

に 造

れ る物

を

選

としては気を引き締めました。音を吐かない』と、施工主で工『これは絶対自分一人で完成さにビックリ、意外に本格的だった 施工主で工事責任人で完成させる、 たの 責任 者弱



た様子の声を無視。ホゾを合わせ、カケた様子の声を無視。ホゾを合わせ、カケーのだから、ゆっくり造ったら』とあきれいだから、ゆっくり造ったら』とあきれる子供の様でした。
は父さん!、丁度プラモデル作りに熱中実に楽しく、丁度プラモデル作りに熱中設計図片手に組み立てていくと、これが設計図片手に組み立てていくと、これが

い合ヤ -で 5 た ま 日間の \mathcal{O} 工 程気 住を3日で終了しぬに軒下まで、し ーまで、 してしまと言う具

女房殿のカラオケ練習場に成り下がって り、室内から見る窓の風景は「やさしい り、室内から見る窓の風景は「やさしい ったり、ビールを飲みながら一人悦に入 っておりました。 1ヶ月たった現在、私のログハウスは、 でておりました。 を放みながら一人悦に入っておりました。 がであると思いばでがあると思 を放ったると思いばでがあると思 つつ時り庭てた問、木 に建っていた。

かます。 女房殿



社友会の皆様の中で、海外経験の豊富な方も おられますが私の経験を一筆啓上いたしたく。 一九九〇年 十一月に米国SMCA赴任をスタートにマレイシアSRECと合計十一年間二度 の経験が出来ました。 地ましたし、米国留学の日本人も間違って徴兵 の通知が来たりしてニュースになりました。 学旗を半分にして掲げるわけではまり。マレイシアでは世界同時多発テロとアフガン・イラク戦争を海外生活の中で経験しました。 とこへ連れてかいます。 とは、私も利用したいものだと思い、是非ともとは、私も利用したいものだと思い、是非ともとは、ないでリルームが有るとは、私も利用したいものだと思い、是非ともとは、私も利用したいものだと思い、是非ともとは、私も利用したいものだと思い、是非ともとは、私も利用したいものだと思い、是非ともとは、私も利用したいものだと思い、是非ともとは、私も利用したいものだと思い、是非ともとは、私も利用したいものだと思い、是非ともとは、私も利用したいものだと思い、是非ともとに、さずが米国の会社、SMCAのの部下に頼みまるとのこと、さずが米国の会社、SMCAのの部下に頼みまるとは、私も利用したいものだと思い、是非ともとは、私も利用したいものだと思い、是非ともとに、は、ないと別の部下に頼みまるとは、またいと別の部下に頼みまるとは、またいと別の部下に頼みまるとは、またいと別の部下に頼みまるとは、またいと別の部下に頼みまるとに、またいと別の部下に頼みまるとした。

無理やりシャワールームに連れて行くように命じたため、トイレに連れて行かれた苦い経験をしております。又、海外赴任二週間でステレオ市場流出は対処した。一方『問題を耳で発見した』と、名人技(?)を変に現地管理者に評価されて、その後の仕事がスムーズに遂行できたと笑うに笑えない話しです。それよりも検査であることをこの駐車場の広大さが証明しておられるのではと思います。 一フロリダ州のディズニーワールドに車で発見した場所を私が忘れてしまいます。 三千キロも運転して、家族で旅行しましたが駐車した場所を私が忘れてしまいます。 方ひんしゅくをかいました。日本と違い忘れては簡単に見つかりません。この様な事がないように、皆様もご用心を!

車場の失敗その

言われているバトバハか!それよりも命だけでを払え」と言われました。これが治安がいいと直後、バイクで後をつけてきたマレイ人に「金一人で出掛けました。五階の駐車場で駐車した階建てのスーパーマーケットに赴任直後、車でドルバハでは二十年前では想像もつかない五 階建てのスーパー人で出掛けれるが を払え」と言れ を払え」と言れ を払え」と言れ

も助けて貰おうと、予め対処用に用意して も助けて貰おうと、予め対処用に用意して を放き取り駐車料金の領収書を付けてサインでと渡すと、サイフから一リンギットを渡れはやばいと私は更に五十リンギットを渡れはやばいと私は更に大声で「ノウ」と言う。のマレー人即座に大声で「ノウ」と言う。と私にただ呆然と見送るばかり!! しまった。 しまった。 しまった。 しまった。 しまった。 しまった。

、入り口で先に払う事が多いこマレイシアでは駐車料金は出口 こと、 で 注は 意な



写真はバトバハから20キロ南へ行った 夕焼けの海辺です。 南国の夕焼けはそれなりに乙なものです。 遠く向こうはスマトラ島です。

アオリイカ釣りの魅エギングによる

とになった。のレクチャーをうけ、いざ釣り場へ出向くこのレクチャーをうけ、いざ釣り場へ出向くて度トライしてみようと道具、仕掛けについてリイカ釣りへの誘いがあり、初めてのことで一リイ東県在職中に友人から、エギによるアオニ重県在職中に友人から、エギによるアオ

形色やます 前で釣りが東、関西に りとして楽しまれてきたとのこと、 (ルアー)で友人の地元(南九州)では、ギングに使われる餌木は日本古来の疑 ギングに使われる餌木は日今や全国各地で大ブーム らエギを使ったアオリイカ釣 ここで、もう少しこのエギについて話って釣りが出来たことは幸運であった。 す。 重さの異なる布巻きが一般的であ に似せた十~十三センチの物で、 アオリイカの での異常ともとれるブーム ブームのエギング、このエ 餌となるエビや小 りは -ム 今 般 到 ほ 的 般 L 色魚の続 来の関釣か餌 る。



色 々 な **エ ギ**

られること。 られること。 で、えさ釣りとは手間や道具も少なく始めで、えさ釣りとは手間や道具も少なく始め がとして、竿、リール、エギがあれば十分 手軽さと軽装での釣行が魅力。必要なタッ 手軽さと軽装での釣行が魅力。必要なタッ が関東、関西で違いがあるようです。 また各地によりイカの好みも異なるのか色

上げ、かくの違いを見せ付けられた。 と、事前にレクチャーをうけていたシャクリ し、事前にレクチャーをうけていたシャクリ し、事前にレクチャーをうけていたシャクリ し、事前にレクチャーをうけていたシャクリ と見よう見真似でやってみたが、当たりが を見よう見真似でやってみたが、当たりが を見よう見真似でやってみたが、当たりが とれし、友人は流石経験の違いかー・ー とがし、友人は流石経験の違いかー・ー とがより、現のある三重県海山町の引本港と決まり、現 とは、かくの違いを見せ付けられた。

た次第である。の日は刺身、げそはバター焼きにし堪能しめり味よしの誠に魅力的な獲物である、こに出来ない高級食材であることで、美味でこの、アオリイカは普段そう簡単には口

少しずつ分かることとなった。など、あの手、この手を使って釣る楽しさがなど、あの手、この手を使って釣る楽しさがしながら順次ポイントを探り歩き回ることと、シャクリ方もいろいろ、場所もキャストなどによりエギの色合いによって釣れるこその後、夜釣りや昼釣り、また朝や夕方

網野正輝

上げてしまった。 メーが明確に取れなオリイカの○・六五キログラムの中型を釣り抑えながら慎重に引き上げると、なんとアでアタリかなとおもえる重さがあり興奮を三回目のチャレンジで、何回かのシャクリ

ただ残念なことにアタリが明確に取れなただ残念なことにアタリが明確に取れなただ残念なことにアタリが明確に取れなただ残念なことにアタリが明確に取れなただ残念なことにアタリが明確に取れなただ残念なことにアタリが明確に取れな

ろである。
半島エリアは、これからからが旬になるとこ半島エリアは、これからからが旬になるとこた。時期的には、春と秋がねらいめで紀伊型、中型のみでシーズン終了となってしまっ型、中型のみでシーズン終了となってしまっちなみに、その後は一キログラム以上の大ちなみに、その後は一キログラム以上の大

たいと思う今日この頃です。リアでのポイントを探し一度釣行に出かけると三重での釣りを思い出し、千葉、新潟工定年後は、行く機会もなくこの時期にな

がいかす に 業 ありましたので、 ましたが、 勤 本 社 定 めることになり . 部 会に 年 応、 とは 後、 還 健 元できることが 畑 早 縁 康 違 + があって週 に 1 年 恵 \mathcal{O} ŧ 今までのシャー が ま 医 れ 流 た。 療 てい れ 福 ようとし あ まし 5 祉 れば 関 兀 たの 係 日 プ と 0) A V 0) て 思って で、 病 仕 11 院 事 事 何 ま

きまし かのは扱 L たが、 つて 成 生 けました。 直 活 接 おりま 病 習慣 た。 私 傍 で が 目に 病 通 病 タッチすることは L 院 と名 院 たが、 は、 医 さ 療関 前を れ 主 る患 以係の勉 内 に 変えた、い 内 科 者さ 科 \mathcal{O} と介 患 強 あ んを 者 をさ ŋ わゆ では 護 ま 沢 医 せ せ る昔 現 山 療 て λ 見 在 を 頂 で

埋 週 す身 よ臓 いうに 体 が 生 析 中で 尽 5 危 活 に くさ なり 受 三回 機 習 戻 ŧ, け に 慣 る れてい ま 全 瀕 な 病 私 すと、 け 快と L が が 日 人 れ 重 たことです。 最 工 ばい 兀 11 度 ŧ 良 透 時 うことは 衝 と くて現 け 間 析 な 撃を受けたの ない 。 り、 \mathcal{O} もかけての 治 状 人でベット 療 لح ない 維 を り 持、 そう 受 わ 人工 け け は 元 で る \mathcal{O} 内

そ れ 働 き 盛 り の 壮年層の人に多 < 見

> 感じま とは は さ は時 5 女性 な れ れ 11 ます。 思えませんが、 殆どは男 ま す。 かと腎不全の 患 L 者が目 たが これは女 性 患 立ってきているの 初 者だったので め 大変な時人性の社会を 恐ろしさを今更 てそん 会参 な 代の 光 加 す にも 景 لح 始 が を 無 な ま が ŋ 関 驚 現 見 5 で 係 カュ 在 た

よう そして自 しみじみ思うのです。 \mathcal{O} さ 好 世 達 大気汚 0 敗 れ きなときに好きなも 代を蝕んでいたのかと思います。 な病 た 時 戦 その 後の 分の 染、 が訪 気 後 食う t 体 健 廃 れ 増えてき 棄 験し 康 B $\stackrel{\textstyle \sim}{\mathcal O}$ 物 折 食 た など から わず 過 飽食 のを たのでは 信と 0 \mathcal{O} 0 高 0) 土 食べられ 時 相 度成 時 代に育 まって、この 代も 複 ないかと、 合汚 長 V 私たち 0 る つで った 影で 満 染、 た ŧ 人

期 て と ま す。 11 なって 人工 待 るとか は 透 出 おり 析 来 言われま ないの 0 ます 治療 が、 で 費は す は な、 玉 0 現 庫 で、 在 \mathcal{O} か 全 今 財 と 額 後 政 危 はそ 玉 が 惧 逼 庫 し れ迫 負 て ŧ し 担

険 現 料 役 を支払っていま \mathcal{O} 方 は 勿 論 す 私 たち が、 定年 介 護 老 者 人 ŧ 保 介 健 護 施 保

禬

ことになると、 す。 デ 世 \mathcal{O} 設に なります。 経 介 分 1 話、 護支援による 利用方法にも 済 理 不 的 サ 解できたように思うの 携わってみますとその] 幸にも 又、一~二級 にも ビスを受けるという 重 痴 1 呆が 家 負担 買 種 族 11 々 0 進 が 程 物 あ 精 んで施る 一度の カュ B ŋ カゝ 神 料 制 ŋ 的、 で 軽 理 訪 す。 大変 設 度 間 0 肉 0 入 患 身 介 Ł 介 所 内 体 なことに 者 0 護、 護 あ 容 的、 لح 口 な ŋ いう 保 又、 ŧ ŋ ら、 ま 又 \mathcal{O} 険 随

るような 残された日々を享受できるよう、 事 意して生活していきたいと思っております **♯で**, 私 は現 ない、 毎 在 のところ、 日 ず を れ 我 過ごせて が 幸 身 V と は 思 応 ま す 健 健 れ が 康 康 と カコ 他言 5 留 人え \mathcal{O}





クラブ・同好会のページ

会員募集中!



[撮影会]

4月13日(水) 那須町、湯津上の桜撮影会 実施済

6月 8日(水) 県民の森尚仁沢撮影会

9月14日(水)曼珠沙華撮影会

11月 9日(水) 花園渓谷紅葉の撮影会

2月 8日(水) 湯西川雪祭り撮影会

会員作品 「**寄り添って咲く**」 撮影 田代 宏明

カメラクラブ

- ・年間5回撮影会を行います
- ・年間6回定例会を行います
- 写真展も開催します
- 外部講師を招き写真の基礎から学びます
- ・デジタルカメラもOKです
- 年会費3千円徴収します (尚、撮影会は交通費等実費)



[定例会]

5月11日(水)総会会場作品展示準備7月13日(水)作品講評、基礎研修

10月12日(水)作品講評会

12月14日(水)作品講評、基礎研修

3月 8日(水)作品講評会



「作品展」

入会申込み:幹事 只友 将弘

電話: 0287-39-6502 携帯: 090-3248-7309

メビウスクラブ

平成17年度の活動のご案内

月例会

毎月第一火曜日 AM 10時より社友会室にて開催致します。 その月の勉強会の内容確認と翌月の予定、情報交換、資料の紹介などについて 話し合いを致します。

勉強会の内容

エクセル・ワード・一太郎等の基礎講座を行います。これらのソフトは、表計算・グラフ・文書の作成・罫線・簡単な作図等に役立つ実に多くの機能があるだけでなく、個々の機能においても利用する目的や方法によって多様な使い方が可能になります。 勉強会では、サンプル例題を作成することで、使いこなしが出来るように成る事を目指します。

個人的に徹底した指導を行う事で参加者に喜ばれています。

さらに パソコンの新しいトレンドを重視して、テーマを決めて会員相互に情報を提供し合う情報交換会を行います。また、HDD増設と交換、FDD交換、メインメモリー増設などのハードウェアーのグレードアップ、ブロードバンド、LANの構築などの周辺機器の機能向上も勉強して行きたいと思っています。

これからのメビウスクラブの行事内容にご興味をお持ちの方、さらに自分ならこういった事を始められるぞ、とお考えの方は是非ご参加下さい。 最新式のパソコンが入荷いたしました。また、ノート型をお持ちの方はご持参ください。

© ご入会申し込み
(年会費 2000円)事務局担当 山路 規生 迄
TEL 0287-37-0125

メビウス会員組織

会 長 仲谷 輝郎

副会長 高橋 彰 古市 正昭 永谷 光弘

事務局 山路 規生



会員名 (平成17年5月現在)

木村 正 福本 英之 古市 正昭 中村 義雄 浦川 正司 岡部 隆一 三友 宏章 高橋 彰 山路 規生 志賀 実 安東 郁哉 前野 雄二 山崎 一義 平山 勝 仲谷 輝郎 日置 久義 永谷 光弘

ゴルフ同好会

『会員募集中』

ゴルフ同好会は、会員相互の親睦と健康増進を目的とし、運動不足とストレス 解消のため、 $3\sim1$ 2月までの間で10回の行事を開催しています。

コンペは5回、研修会を5回開催し参加人数も $24\sim28$ 名と安定した状況にあります。

日頃の練習成果を発揮頂く場として、気軽に皆様の参加をお待ちしています。 参加される方は下記幹事まで連絡下さい。



第15回研修会開催(4/13) スタート前の記念写真 ニュー・セントアンドリュースゴルフジャパン

平成17年度開催経過と予定

※第47回
 優勝
 準優勝
 和田元良
 第48回
 安東郁哉
 浦川正司
 場所:矢板近郷
 会詳細は決まり次第会員へ連絡。

幹 事 網野 正輝 TEL: 0287-43-8016

 $E \nearrow -/\nu : mas-1@lapis.plala.or.jp$

歩こう会

【活動状況】

■第29回 田沼の唐沢山・諏訪岳 両栃木百名山の縦走 3月13日(日)晴天 参加人員25名



ベンチで昼食後の一休み

■第30回 福島市の花見山 4月17日(日)晴天 参加人員20名



諏訪岳山頂にて 『木百名山》トレッキン。

■月山 (栃木百名山) トレッキング 4月30日 (土) アカヤシオ群生の山満開



満開の桜をバックにて





■栃木百名山トレッキング 2/11 足利の仙人ヶ岳 ・3/21 足利の石尊山・4/9 鹿沼の石裂山

●「歩こう会」の運営組織結成

本年度より新体制で活動の継続発展を図って参りますので、入会をお待ちしております。 会長 中村 茂 副会長 山上哲夫・増田武司・尾崎亘宏 会計 志賀 実 監査 山崎一義・安東郁哉 幹事 城本昭・福山和夫・片岡一紀・細川美生・三浦勝利

●会員の募集

入会申し込みは随時受付。年会費 2,000 円を添えて前記の役員に申し込んで下さい。 (10月以降の、途中入会は半額 1,000 円 とします。)

今後各行事の詳細案内は会員にEメール又はハガキ等で連絡致します。。

●平成17年度活動計画

No	実 施 月 日	行 先	
第30回	H17年4月17日	福島市 花見山	
第31回	" 5月15日	群馬県 赤城山(日本百名山)最高峰の黒橋	噲山縦走
第32回	"7月24日	福島県 五色沼~檜原湖縦走	
第33回	"8月21日	日 光 菖蒲が浜~千手が浜~西の湖縦走	
第34回	" 9月11日	塩 原 新湯富士山(栃木百名山)~小太!	郎が淵縦走
第35回	"10月 9日	那 須 朝日岳(栃木百名山)	
第36回	H18年3月	足利市 深高山~石尊山(栃木百名山)縦	走

基本的には冬季を除く、年間6~7回実施します。

上記の計画以外に下見、コース開拓、自己の挑戦等、有志による小グループトレッキングを随時実施します。

問い合わせは 中村 茂 Tel 0287-44-0097

行 趣 きたを

地と

えな

てが

おりょ

まん

 $\mathcal{C}_{\mathcal{C}}$

り

لح

す。

考 L

暮今いを

ら後ま迎皆 しはしえ様 たるの

事暖

がか

出い

来お

ま力

し添

有 得

(うござ

た。 えを

り 7

難 無

新 入会員のご

① 3181

- ② 石山 武士
- ③ 昭和 20 年 2 月 12 日生



① 3235

なるご指導なるご指導

導ご支援

を賜

ま

す

様、

今に

<

11

致

L ま

す。

後定

おは年社

願社退当

社友会にてもお世話にりますが退職を迎えることが出来ました当初より先輩よりご指導を頂き

頂

き

無

事

ます

宜

がた。

り 社

なはり九

がまして

たすが

一友会の皆ら

お様に

願の永

い絶住

致大す

入

ま

- ② 上田 信男
- ③ 昭和 20 年 4 月 1 日生



- ① 3234
- ② 渡部 正幸
- ③ 昭和 20 年 4 月 1 日生



- ① 3237
- ② 室井 秀男
- ③ 昭和 20 年 4 月 18 日生



ま導り社か入を をた会に言さ 最 ま 後 しの りと お義せにた程 ま存役あて定シ長 ヤ年 じにる頂年 す て立時き を一に う T をま迎プわ お 宜 り 過 る L え 株 た ま様、 式 L り 社会勤 < す L こ友社務 おの一な 層がれ会 でご をさ 精らか栃本せ 申厚進少ら木社て 誼ししは支総い 上ごてで心部務た げ指参も豊に部だ



- ① 3236
- ② 島田 次秀
- ③ 昭和 20 年 4 月 17 日生



まの定の で人年下

同生を四

おタかー

添トるに

スむ月

一え日

最 لح

終

様

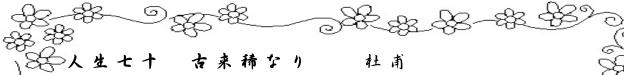
力

えに

当

喜寿・古希おめでとう御座います





朝回日日典春衣 每日江頭盡/醉歸 酒债尋常行處有 人生七十古來稀

***** まりゅり日日に春衣と典 くして帰る合 毎日江頭に酔ひと尽 酒債尋常行く処に有り 人生七十古来稀なり



福永高中浦岩本谷橋村川村 集 英光彰義正博之弘 雄司 委

員

網只志中山安古野友賀村崎東市 正将実茂一郁正輝弘 義哉昭 ★ 支部会報「日光」第十六号をお届け致します。。 今回の会報発刊に当たっては、 今回の会報発刊に当たっては、 特別しながらそれぞれ、担当部間しながらそれぞれ、担当部間とながらそれぞれ、担当部の暖かいご支援を仰ぎながられた。 に、 が回十七号発刊は会員皆様のいでおります。皆様から数多くの投稿をいただけます様お待ちしております。 は十月中旬を目標としております。 りりし投張ら様

し部苦面



浦川

では、 でしたが、熊鷹稲荷大明神のご加護もと を主の祝詞奏上で開式、本部長・労組委員長・ を主の祝詞奏上で開式、本部長・労組委員長・ を主の祝詞奏上で開式、本部長・労組委員長・ が続きます。昨年は災害の を出め幹部一同と共に神前に整列して、 を対して、 を対しました。 と、社友会皆様方

新春年頭祈願祭に参列〇〇五年



_賀_詞_交__歓_会_風_景

平成17年1月30日~31日(1泊)

於、大田原市ふれあいの丘シャトー・エスポワール、 参加者57名



ニコニコ笑顔が一杯!



新入会員紹介 日置,竹熊,高久,和田の各氏



ヨォー! お久しぶり



<u>賑やかな人達の</u>集まり!